



イベントネットワークの最前線を語ろう
— JANOG57会場ネットワークの知見とこれから —

2026-02-13 @ コングレコンベンションセンター

さくらインターネット 技術推進統括担当執行役員 兼 CISO 兼 CISO
JANOG57 ホスト 責任者 / JANOG57 NOC 全体リーダー
江草 陽太

江草 陽太 / ホスト責任者 / NOC全体リーダー



@chibiegg

【所属】

- ・さくらインターネット(株)
執行役員 技術推進統括担当 兼 CISO 兼 CIO
- ・BBSakura Networks(株) 取締役

【経歴】

- ・ヴィアトール学園 洛星中学・高等学校
- ・大阪大学工学部電子情報工学科情報通信工学専攻
- ・個人事業主(大学生時代に開業)
- ・大阪大学大学院工学研究科中退

【外部】

- ・U-22プログラミングコンテスト実行委員長 など

【趣味】

旅行/温泉/写真/電子工作/プログラミング/かわいい服



機材の選択について

NOCチームの不用意な負担にならないように機材を決めさせていただきました

- ・ 同じ種類の機材は一社にする (APは混ぜないとか)
- ・ 入れると別のことができるような機材は負担を考慮しながらバランスを見て入れる
- ・ たくさんお声がけいたくが、申し訳ないことに今回はお断りしてしまったこともある
- ・ でも、面白いことならしたい



コントリビュートしていただくにあたって

JANOG57
in OSAKA

メディア露出について

コントリビュートしていただくにあたっては喜んでいただきたい

- NOCをやるにはさまざまなリソースをお借りしなければ実現しない
- できるだけ露出が多くなるような工夫をしたいと思った
- 楽しんでご参加いただける企業様だとNOCチームとしてはいろんな試みができて嬉しい



メディア露出について

JANOG57

in OSAKA

YouTube Live配信 / YouTube動画 WEBサイト掲載 / パンフレット / 展示ポスター

The image shows a graphic for the Janog57 in OSAKA NOC Team. It features a blue header with the text '01 - アートボード 1'. The main title 'JANOG57 in OSAKA' is in large white letters, with 'in OSAKA' in a smaller font below it. Below the title, 'NOC チーム' is written. On the left, there's a QR code with the text 'SSID JANOG57' and '接続パスワード sakura57'. Below that, instructions for 'OpenRoaming' and terms of service are provided. The right side contains two large white boxes: one for 'NOCチームウェブサイト' with a QR code, and another for 'インフラ提供' listing various sponsors like OPTAGE, NIPPON SEISEN, HPE, YAMAHA, BBIX, BBSakura Networks, SEIKO, ZABBIX, AppLogic NETWORKS, CISCO, SAKURA internet, extreak, brother, and telhi. A third box on the right lists 'NOC Team Members' across six categories: Backbone, Access Point, Cable, Server, NOC Support, and NOC Live, each with a list of names and their respective universities.

JANOG57 NOC Live in OSAKA

DHCPのリース状況

13:45:27

コングレB2F	dhcp-1	833	
合計	1522	dhcp-2	689

JAM BASE 3F	dhcp-1	326	
合計	476	dhcp-2	150

JAM BASE 4-6F	dhcp-1	632	
合計	686	dhcp-2	54

その他のリース数
コングレ mgmt 18446744073709548000 JAM3F mgmt 3 JAM4-6F mgmt 18446744073709548000

DHCP-2 received (pkts in 1min)

DHCP-1 received (pkts in 1min)

dns-1 qps time series

dns-2 qps time series

dns-c qps time series

dns-j3 qps time series

dns-j5 qps time series

本会議場3 13:40 ~ 14:40

Local LLM×AIエージェントで挑むNOC De...

本日の現地来場者数 2,773名

総来場者数 5,198名

さくら本社

本社ラック

コングレラック

セッション数上限に当たってしまい、認証できない端末が発生した

- ・ 今回はRadSecを使用してRADIUSサーバに接続した
- ・ その結果、RADIUSサーバのセッション数上限に当たった
- ・ APが接続元となるものの、端末数と同じだけのセッション数を消費するためセッション数上限問題が顕在化した
- ・ RADIUSで進めていれば起こらない問題ではあったのは事実
- ・ 初日の発生であり、JANOG57 の設定をした端末が増えた可能性がある
- ・ OpenRoamingの接続者数が減少した可能性がある
 - ・ フラッと会場Wi-Fiへ接続してもらいたい意図もあったため、残念に思っている
 - ・ とはいえ、1割程度の端末はOpenRoamingへ接続している

RadSecにおける証明書検証の問題

- ・ 本環境においてRadSecを使用する際に、証明書検証が必要となった
- ・ Mist Cloud上に設定するサーバ名と、証明書のSANsに含まれている値が一致している必要があった

RadSecを採用して良かったところ

- ・ インターネット越しであっても、接続元IPアドレスを意識しなくて良かった
 - ・ RADIUSでは接続元IPアドレスとシークレットによって接続元を制限する
 - ・ RadSecは証明書によって相互に認証するため、IPアドレスを制限しなくて良い
 - ・ 接続元IPアドレスを早めに確定する、集約するためのRADIUSプロキシを置くなどの対応が不要となるため、イベントNWと極めて相性が良かった